

不定詞 副詞的用法 原因	① I am surprised to see this. (私はこれを見て驚いています。)
--------------------	---

① 不定詞の副詞的用法(原因を表す)「…して～」⇒【to+動詞の原形+感情を表す形容詞】
感情を表す形容詞はsurprisedの他にglad, happy, sad, excitedなどがある。
上のような形容詞の後ろに、to+動詞の原形を置くとその感情の原因を表すことができる。
この不定詞の用法は、原因を表す副詞的用法という。

How about translators, my dream job?

私の夢の仕事、翻訳者はどう？

How about～?で「～はどうですか」という意味。、の後ろのmy dream jobは、の前のtranslatorを修飾している。

I'm surprised to see this.

私はこれを見て驚いています。

①の説明を参考にする。

According to this article, AI will take some translation jobs away.

この記事によると、AIはいくつかの翻訳の仕事を奪い去るだろう。

According toは「…によれば」、take...awayは「…を奪う」という意味。

I'm sorry to hear that.

私はそれを聞いて残念です。

be sorry to+動詞の原形で「…して残念です」という意味。

I'm going to visit a translation company on Career Day.

私は職業体験日に翻訳会社を訪れるつもりです。

be going to～で「～するつもりだ」という未来表現になる。

① 私の夢の仕事、翻訳者はどう？

② 私はこれを見て驚いています。

③ この記事によると、AIはいくつかの翻訳の仕事を奪い去るだろう。

④ 私はそれを聞いて残念です。

⑤ 私は職業体験日に翻訳会社を訪れるつもりです。